

2 学年題材指導計画

いろいろな国の歌でたのしもう（6 時間扱い）

1. 題材のねらい

音楽活動の楽しさを味わい、進んで表現しようとする意欲を育てる。
友達と一緒に歌たり、身体表現をしたりする楽しさを味わうようにする。

2. 教材について

(1) えがおできょうも

作詞 土肥 武 / 作曲 橋本祥路

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》 A(1)ア、A(2)イ

子どもたちに日常よく見られる動作を中心に、友達との交わりの様子が生き生きと描かれた歌詞である。曲は順次進行による のリズム型と、“ぴょん ぴょん ぴょん”の部分の飛躍音程 によるリズム型とが互いに対比をつくりながら、全体がリズムカルで躍動的にまとめられ ている。A - B - Aの三部形式である。歌っていると思わず体を動かしたくなるような曲なので 身体表現を楽しみながら歌わせたい。

(2) みんなで 1・2・3

作詞・作曲 山本純ノ介

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》 A(2)ア、A(2)イ

子どもたちが最初に接する外国の言葉は、ものを数えるときの言葉だという。どんな国の言葉にも、数える言葉はリズムカルで、それ自体が既に音楽だといってよいかもしれない。そうした 点に着目してみると、この曲は近隣諸国の言葉で“1・2・3”を表現する楽しさを、歌うこと を通して味わわせてくれる。旋律の中に現れる 4 度や 5 度の跳躍は、この曲全体を生き生きとさ せている。聴いたり歌ったりしたら、自然に体を動かして反応したくなるような曲なので、リズミカルな旋律の流れをヒントに、身体表現をしながらかう楽しみを味わわせるようにしたい。

(3) いろいろなくにのあそびうた A(1)ア、A(2)ア、A(3)ア、B(1)ア

むっくりくまさん

スウェーデンの遊び歌

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》

スウェーデンで広く歌われている子どもの遊び歌である。日本では「アチャ パチャ ノーチャ」の曲名で親しまれているかもしれない。だが「アチャ パチャ ノーチャ」はスウェーデンのラッ プランド地方で漁師たちが歌った曲で、この曲と全く同じではない。この曲では「ロンドンばし」と同じような扱いで、歌に親しんだり、歌を覚えて実際に遊ばせたい。

ロンドンばし

イギリスの遊び歌

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》

原曲は、「London bridge is falling down・・・」と歌いだす古いイギリスの子どもの遊び歌で、我が国でも広く親しまれており、大抵の子供たちにとっては、既にどこかで聴いたことのある旋律であると思われる。遊びの様子を思い浮かべながら想像豊かに聴いたり、遊びを通して外国の音楽に親しませたい。

かくれんぼ

文部省唱歌 / 作詞 林 柳波 / 作曲 下総院一

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》

昭和16年「ウタノホン」(上)に発表された。友達を集めるときの呼びかけの言葉、鬼を決めるときのジャンケンの様子、鬼と隠れるものとのやりとりの言葉など、かくれんぼ遊びの一連の会話がそのまま歌詞となっている。この情景をとらえて身体表現を交えながら歌い方を工夫させたい。

小犬のピンゴ

作詞 志摩 桂 / アメリカの遊び歌

《小学校学習指導要領1・2年の内容との関連》

小犬の名前になぞらえた「ピンゴ」のつづり“BINGO”を歌詞にしたリズムカルな歌で、アメリカの子どもたちの間で人気のある遊び歌である。つづりの文字を並べて歌うこの曲名「ピンゴ」は、縦横の升目に文字や数字を並べていく、いわゆるピンゴゲームに由来している。リズムカルなこの歌は、歌うだけでも楽しいが、この歌のもつ多様なゲーム性を生かした体験をさせて、音楽に合わせて遊ぶ楽しさを味わわせたい。

3 題材の評価規準

| | ア 音楽への関心意欲 態度 | イ 音楽的な感受や 表現の工夫 | ウ 表現の技能 | エ 鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 題材の 評価 規 準 | 友達と一緒に歌ったり、身体表現をしたりして、音楽活動を楽しんでいる。 | 楽曲の気分を感じ取り、歌い方や身体表現の工夫をしている。 | 歌声や発音に気を付けて歌ったり、拍の流れを感じ取って歌ったりしている。 | 様子を思い浮かべながら音楽を聴いたり、友達のよさに気付いて聴いたりしている。 |
| 学 習 活 動 に お け る 具 体 の 評 価 規 準 | 範唱を聴いて、曲の気分を感じ取り、友達と楽しく歌っている。 【Aと判断するキーワード】 積極的な行動 拍の流れに乗って、歌おうとしている。 【Aと判断するキーワード】 リズムに合った自然な体の反応 | 歌詞の内容から場面を想像したり、経験を思い出したりしながら、歌い方を工夫している。 【Aと判断するキーワード】 表情の工夫 効果的な体の動き 音楽に合わせた身体表現を工夫している。 【Aと判断するキーワード】 拍の流れに乗った身体表現 | 自分の歌声に気を付けながら、ていねいに歌っている。 【Aと判断するキーワード】 きれいな声の出し方 はっきりした発音 | 音楽に合わせて楽しさを想像しながら聴くことができる。 【Aと判断するキーワード】 積極的的確な発言 |

4. 指導と評価の計画（6時間扱い）

： 取り扱い重点項目

： 取り扱い項目

| 時 | 主な学習内容 | 具体的 評価規 準 | 指導要領 との関連 | 内容とまとめ との関連 | | | | 評価方法等 |
|-------------|---|-----------------|------------------|----------------|--------|--------|--------|--|
| | | | | 歌 唱 | 器 楽 | 創 作 | 鑑 賞 | |
| 1 ・ 2 | <p>【えがおできょうも】 曲全体の感じをとらえて歌う。 ・ 範唱を聴いて感じをつかむ。 ・ 範唱や伴奏に合わせて歌う。 ・ 拍の流れを感じ取り、友達と声を合わせて歌う。</p> | ア - | A (1)ア | | | | | 表情観察 身体反応 歌唱聴取 表情観察 身体反応 歌唱聴取 |
| | <p>【みんなで1・2・3】 曲の感じをとらえ、拍の流れに乗って歌う。 ・ 範唱を聴いたり、範唱に合わせて歌ったりする。 ・ 歌詞やリズムに合わせて、歌い方を工夫する。 ・ 掛け声の‘いち に さん’の部分を、いろいろな国の言葉に置き換えて歌う。</p> | ア - イ - | A (2)イ A (2)ア | | | | | |
| 3 | <p>【えがおできょうも】 歌いながら、簡単な身体表現をする。 ・ 歌詞をヒントに、身体表現の仕方を話し合う。 ・ 歌やリズムに合わせて、身体表現をしながら歌う。</p> | イ - | A (2)イ | | | | | 表情観察 身体反応 歌唱聴取 発表 表情観察 身体反応 歌唱聴取 発表 |
| | <p>【みんなで1・2・3】 歌詩に合わせて身体表現をする。 ・ 掛け声の“いち に さん”の部分を交互唱する。 ・ “いち に さん”の部分を、より楽しく歌えるように身体表現の仕方を工夫する。</p> | イ - | A (2)イ | | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|----------------|----------------------|--|--|--|---|
| 4 | <p>【いろいろなくにのうたあそび】 遊んでいる様子を想像して聴く。 ・「むっくりくまん」「ロンドンばし」を聴く。 ・一緒に口ずさんで聴く。 ・遊びの様子を思い浮かべながら聴く。 遊び方を覚えて、歌に合わせて遊ぶ。 ・範唱を聴いたり、範唱に合わせて歌ったりする。 ・遊び方を覚えて、歌いながら遊ぶ。</p> | エ - ア - | B (1)ア A (1)ア | | | | <p>行動観察 発表 子どもたちとの 会話</p> |
| 5 | <p>【かくれんぼ】 自分の歌声に気を付けながら歌う。 ・範唱や伴奏に合わせて歌う。 ・かくれんぼの様子を思い浮かべながら工夫して歌う。 ・一人とみんなに分かれて、交互唱する。 ・自分の歌声と友達の歌声を聴いて、きれいな歌声に気を付けながら歌う。</p> | イ - ウ - | A (2)ア A (3)ア | | | | <p>表情観察 歌唱聴取 歌唱聴取</p> |
| 6 | <p>【小犬のビンゴ】 歌いながらゲームを楽しむ。 ・「小犬のビンゴ」を範唱や伴奏に合わせて歌う。 ・“ B I N G O (ビーアイエヌジーオー) ”の部分でシンキングゲームをする。 ・速度を変えて歌う。</p> | ア - ア - | A (1)ア A (2)イ | | | | <p>身体反応 行動観察 身体反応 歌唱聴取</p> |